

授業中だけじゃない 先生の仕事

学校を取り巻く課題やニーズに応え、安心・安全な学校、よりよい学校にするため、働いています。

授業準備

ICT（情報通信技術）機器を活用した授業が増えています。パソコンでの資料作成や準備を行い、より分かりやすいように授業改善を行っています。



安全対策

救命救急研修や不審者対応訓練などを定期的に行い、子供たちが学校で安全に過ごせるよう、万が一に備えています。



会議・研修

経験の差が授業や行事などへの内容の差につながるように、日々授業改善や学校・学年行事などについて話し合い、連携しています。



小中学校の連携

中学校ブロックの小中学校が授業研究や研修を共に行うことで、連続性のある小中一貫教育を実施しています。



行事の下見

子供たちにとって楽しい行事にするため、校外学習や遠足の下見に行くなど、事前に危険箇所を把握し、常に安全に配慮しています。



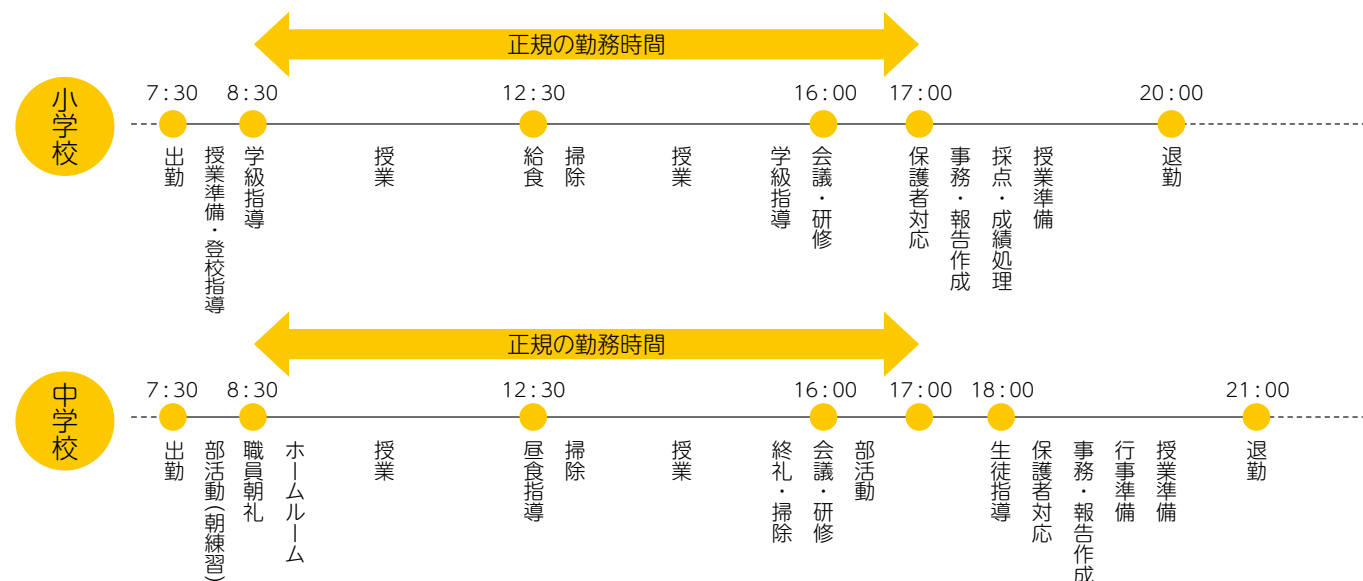
施設管理

子供たちが安全に生活できるように、校内で破損などがあれば、すぐに対応しています。



ある先生の1日(例)

先生以外にも人員配置を行うなど、本来の業務に集中できるよう取り組んでいますが、勤務時間の開始時刻前には部活動の朝練習や登校の見守り指導などの対応が、終了後は授業準備や採点などがあり、正規の勤務時間（7時間45分）には収まりきらない状況です。



教育理念

今 吹田から未来の力を
いのち 生命かがやき ともにつながり
あす 未来を拓く 吹田の教育

第76号 教育だより

令和5年(2023年)1月1日 発行 吹田市教育委員会 朝日町3 6155・8063 6155・8077

吹田の小中学校の「今」

学校では、子供たちが毎日、安心・安全な学校生活を過ごせるように、日々、試行錯誤しながら取り組んでいます。近年、学校教育に求められる役割は拡大し、多様化していますが、先生の業務はどのようなものがあるのか、学校でどんな人が働いているのかなど、市内小中学校の現状を紹介します。
図教育未来創生室(朝日町6155・8084 6155・8077)

「今」の学校を取り巻く 多様なキーワード

学校を取り巻く教育課題やニーズは多岐にわたっています。以前から課題やニーズとなっていたものもあれば、社会の変化により新たに求められるものもあり、学校・教職員はさまざまな配慮を行いながら、学校教育の充実を図っています。

不登校 いじめ 虐待 安全対策
いじめ予防授業 人権教育 道徳教育 小中一貫教育
インクルーシブ教育 学力向上 不審者対応 ヤングケアラー 外国人児童・生徒
SDGs 多文化共生 授業改善 プログラミング教育 デジタル教科書 コロナ対応
デジタル・シティズンシップ教育 個人情報保護 食育 アレルギー対応 キャリア教育・進路指導
防災教育 情報活用能力 国際理解教育 熱中症対策 1人1台端末 環境教育
少人数指導 小学校外国語活動 福祉教育 性の多様性 特別支援教育
部活動 合理的配慮 ギフテッド ハラスメント 体力づくり

学校を取り巻く課題やニーズがたくさんあるな。

社会と学習内容の変化に対応して指導していこう。



多種多様な課題がありますが、
子供の笑顔のために努めています

求められることが増えているけど、子供のために頑張ろう。

子供たち一人ひとりのニーズに合わせた対応を心がけよう。

先生が子供たちともしっかり向き合えるために…

さまざまな仕事を行っていることで、子供から「先生が忙しそうだから…」という声が届いています。教育の質を向上させるため、3つの柱を重視して教育活動を行っています。

●子供と向き合う 時間の確保

さまざまな業務の精選・改善を行うことで、教職員が子供たちと関わるための時間を生み出します。

●心身の健康の保持

教職員の身体的・精神的な負担を軽減することで、いきいきとした姿で子供たちと関わるができます。



●ワークライフバランス (仕事と生活の調和)の実現

自分の時間を大切にすることで、私生活が充実することにより、気持ちに余裕を持って仕事に取り組むことができ、生活と仕事のよい相乗効果を生むことにつながります。



西川教育長

学校はいじめや不登校、虐待をはじめ、さまざまな教育課題への対応が求められており、内容も複雑化・困難化しています。これら教育課題解決のため、多岐にわたり対応してきました。今後は、子供たちが安心して学びに向かえる学習環境を整備するとともに、教職員については、本来の業務である授業・学習指導、学級経営、生徒指導などにさらに注力できる環境をつくり、教育の質の向上を図ることが、根本的な解決につながると考えています。

すべての子供たちが明日も行きたくなる学校をめざして、取り組みを進めていきます。

お知らせ

1月10日(火)から 市内小中学校における電話対応が変わります

業務の見直しに取り組むことで、先生が子供たちともしっかり向き合えるようにするよう、時間外の電話対応は音声アナウンスでの対応となります。留守番機能(録音機能)はなく、電話対応時間外である旨のメッセージが流れます。協力をお願いします。

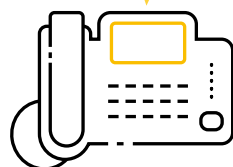
音声アナウンス対応時間

- 平日午後5時～翌午前8時30分

※学校によって多少前後します。各学校の対応時間や時間外の緊急連絡先については、学校から保護者へお知らせしています。

- 土・日曜日、祝日、年末年始などの終日

ただいまの時間は
電話対応時間
外となっております。



先生だけじゃない

さまざまなスタッフを配置し、学校現場を支えています

管理職(校長・教頭)や担任などだけでなく、養護教諭、栄養教諭、事務職員、校務員、給食調理員、警備員のほかに、さまざまな人を配置し、子供を支えられるよう取り組んでいます。



スクールカウンセラー(SC)

児童・生徒、保護者、教職員に対する相談、教職員などへの研修、児童・生徒の心のケアなどを行っています。



スクールソーシャルワーカー(SSW)

学校内外の関係機関などと連携を行い、児童・生徒を取り巻く課題の解決を図っています。



障がい児助員

支援学級の子供に対し、学校での日常生活上の介助や、学習支援、安全確保などの学習活動のサポートを行っています。



小学校スタートアップ支援者 (スターター)

小学1・2年生の学習活動や生活の補助などを行っています。



英語指導助手(AET)

小中学校での英語の授業で、英語でのコミュニケーションや国際理解教育の向上を目的とした授業を教員と共にしています。



学校サポートスタッフ

学習プリントなどの印刷、配付準備、授業準備の補助、学校行事の準備や後片付けの補助などを行っています。



部活動指導員・外部指導者

中学校部活動の顧問や指導者として技術的な指導を行っています。指導内容や生徒の様子などについて担当教職員と情報交換し、連携を図っています。



読書活動支援者

調べ学習などの学習活動にかかわる支援や学校図書館の学習環境整備、公立図書館などとの連携に関わる支援を行っています。

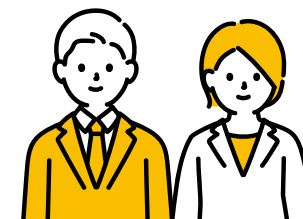
日頃から、生徒たちへあいさつすることと感謝を声に出す大切さを伝えています。毎朝校門に立ち、生徒の表情や体調に変化がないか見守っています。【中学校 管理職】

学校での仕事は多岐にわたり、専門的な知識が必要な場面も多くあります。SCやSSWに相談することで助けられています。【中学校 教諭】

学校にはさまざまな業務があります。勤務時間内に終えることは厳しい状況ですが、子供の笑顔や保護者のみなさんの協力があるからこそ、頑張ることができます。【中学校 教諭】

子供たちの思い出に残る行事となるように工夫するとともに、教職員にとっても過度の負担にならないように調整しています。【小学校 管理職】

先生たちの声



子供たちの長所をたくさん見つけて、適切なタイミングで声をかけ、やる気を伸ばすように心がけています。【小学校 教諭】